見積参考資料

委託業務名　　R1徳耕　経営体　大幸　1号農道土質調査業務

注意

「見積参考資料」は入札参加者の迅速で適正な業務委託費の見積りのための一資料であり，委託契約を拘束するものではない。

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

項　目　名	内　　容
事業主体名	東部農林水産局（徳島）
事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）
地区名	大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務
施工場所	鳴門市大津町
業務番号	
業務区分	
積算区分	当初積算
地域区分	徳島県
地区区分	徳島東部１
工期	
積算体系年月	平成３１年１２月
単価期適用年月	平成３１年１２月―Ａ
歩掛期適用年番号	
電力会社名	

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

番号	項　目　名	規　　格	数　量	単位	金　額	備　考
	業務費					
	・総合業務価格					
	・消費税相当額（１０％）					
	総合業務価格内訳					
	業務積算（調査）					
	業務積算（設計）					
	業務内容					
	業務積算（調査）					
	業務積算（設計）					

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

項　目　名	内　　容
業務名	
業務区分	
積算区分	
積算体系区分	【調査業務】
工種区分	調査業務（一般）
工種体系区分	
工事工種体系年番号	
電力区分	低圧・業者持・１年未満
施工地域区分	補正なし
週休２日補正	補正なし
熱中症対策補正（現場管理費）	0.00%

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

項　目　名	数　量	単位	金　額	備　考
1 調査業務価格				
2 ・一般調査業務費				
3 ・・純調査業務費				
4 ・・・直接調査費				
5 ・・・・直接人件費～機械経費	1.000	式		
6 ・・・・直接経費（電子成果品作成費）	1.000	式		
7 ・・・間接調査費				
8 ・・・・間接調査費（施工管理費以外）	1.000	式		
9 ・・・・施工管理費				
10 ・・諸経費				

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

工　種　名　称	数　量	単位	金　額	備　考
直接人件費～機械経費内訳				
直接人件費～機械経費	1.000	式		
・直接人件費～機械経費	1.000	式		
・・直接人件費～機械経費	1.000	式		
・・・ 直接調査費	1.000	式		

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

工　種　名　称	数　量	単位	金　額	備　考
間接調査費（施工管理費以外）内訳				
間接調査費（施工管理費以外）	1.000	式		
・旅費交通費	1.000	式		
・・旅費交通費	1.000	式		
・・・ 旅費交通費（調査外業日帰用）	1.000	式		

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
直接人件費～機械経費					
・直接人件費～機械経費	1.000	式			
・・直接人件費～機械経費	1.000	式			
・・・ 直接調査費	1.000	式			1 式当たり
室内ＣＢＲ試料採取 変状土 70Kg採取	3.000	箇所			単Ａ
変状土ＣＢＲ試験 設計ＣＢＲ 2ﾓｰﾙﾄﾞ	3.000	試料			単Ａ
室内土質試験　土の粒度試験 沈降分析（ふるい分析含）	3.000	試料			単Ａ
合　　計					

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
間接調査費（施工管理費以外）					
・旅費交通費	1.000	式			
・・旅費交通費	1.000	式			
・・・ 旅費交通費（調査外業日帰用）	1.000	式			1 式当たり
旅費交通費（調査外業日帰用）	1.000	式			単Ａ Ｘ単　1号
合　　計					

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　Ｘ単－ 1号　＊＊＊					
	旅費交通費（調査外業日帰用）		式		1.000 式	当たり算出
	旅費交通費（調査外業日帰用）			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)交通機関区分 2)高速道路往復料金（税別）	ライトバン				
	3)鉄道往復1人当料金（税別） 4)バス往復1人当料金（税別）					
	5)船舶往復1人当料金（税別） 6)航空往復1人当料金（税別）					
	7)ライトバン使用日数 8)時間区分	1時間				
	9)地質調査技師外業日数 10)主任地質調査員外業日数					
	11)地質調査員外業日数					
	ﾗｲﾄﾊﾞﾝ[二輪駆動]		日			<損料>
	ガソリン ＪＩＳ２号　レギュラースタンド	2.600	Ｌ			
	合　　計					算出数量 1.000 式
	単　　価		式			

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

項　目　名	内　　容
業務名	
業務区分	
積算区分	
積算体系区分	【設計業務】
工種区分	実施設計
工種体系区分	
工事工種体系年番号	
電力区分	低圧・業者持・１年未満
施工地域区分	補正なし
週休２日補正	補正なし
熱中症対策補正（現場管理費）	0.00%

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

項　目　名	数　量	単位	金　額	備　考
1 設計業務価格				
2 ・業務原価				
3 ・・直接原価				
4 ・・・直接人件費	1.000	式		
5 ・・・直接経費(電子成果品作成費を除く)	1.000	式		
6 ・・・直接経費（電子成果品作成費）	1.000	式		
7 ・・その他原価				
8 ・一般管理費等				

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

工　種　名　称	数　量	単位	金　額	備　考
直接人件費内訳				
直接人件費	1.000	式		
・直接人件費	1.000	式		
・・直接人件費	1.000	式		
・・・ 設計作業費	1.000	式		
・・・ 打合せ（設計）	1.000	式		

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

工　種　名　称	数　量	単位	金　額	備　考
直接経費(電子成果品作成費を除く)内訳				
直接経費(電子成果品作成費を除く)	1.000	式		
・直接経費(電子成果品作成費を除く)	1.000	式		
・・直接経費(電子成果品作成費を除く)	1.000	式		
・・・ 旅費交通費（設計）	1.000	式		
・・・ その他	1.000	式		

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
直接人件費					
・直接人件費	1.000	式			
・・直接人件費	1.000	式			
・・・ 設計作業費	1.000	式			1 式当たり
実施設計 道路計画 あり,難易度補正Ｉ,293m,Ａ：平坦地で屈曲が少ない,0.7,1車線の場合	1.000	式			単Ａ Ｓ単　1号
合　計					
・・・ 打合せ（設計）	1.000	式			1 式当たり
打合せ（設計業務基準日額） 一般工種,,,,,,	2.000	回			単Ａ Ｓ単　2号
合　計					

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
直接経費(電子成果品作成費を除く)					
・直接経費(電子成果品作成費を除く)	1.000	式			
・・直接経費(電子成果品作成費を除く)	1.000	式			
・・・ 旅費交通費（設計）	1.000	式			1 式当たり
打合せ（設計旅費・交通費) 一般工種,,通勤により打合せ,,,ライトバン,,1時間,Ｌ＜100km（100km未満)	2.000	回			単Ａ Ｓ単　3号
)					
合　計					
・・・ その他	1.000	式			1 式当たり
電子納品版業務報告書作成 1,Ａ－４,100,3cm,2	1.000	式			単Ａ Ｓ単　4号
合　計					

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　Ｓ単－ 1号　＊＊＊					
	実施設計 道路計画		式		1.000 式	当たり算出
	実施設計 道路計画 あり,難易度補正Ｉ,293m,Ａ：平坦地で屈曲が少ない,0.7,1車線の			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	場合					
	1)基本設計 2)設計内容	あり 難易度補正Ｉ				
	3)設計対象延長 4)地形条件	293m Ａ：平坦地で屈曲が少ない				
	5)地形補正率の修正 6)車線数	0.7 1車線の場合				
	7)1.現地調査 8)2-1.線形計画・設計基本方針	計上しない 計上しない				
	9)2-2.平面計画 10)2-3.縦横断計画	計上しない 計上しない				
	11)2-4.構造物計画 12)2-5.交差点計画	計上しない 計上しない				
	13)3-1.縦平面図作成 14)3-2.横断面設計図作成	計上しない 計上しない				
	15)3-3.土積図作成 16)3-4.土量配分計画	計上しない 計上しない				
	17)4.舗装計画・設計図作成 18)5.附帯構造物設計図作成	計上する 計上しない				
	19)7.排水計画・設計 20)8-1.土工、法面工等	計上しない 計上しない				
	21)8-2.附帯工小構造物一式 22)9.概算工事費積算	計上しない 計上しない				
	23)10.施工計画 24)11.特別仕様書作成	計上しない 計上しない				
	25)12.照査 26)13.点検取りまとめ	計上しない 計上しない				
	27)1個別補正現地調査 28)2-1個別補正線形計画･設計基本方針					

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	29)2-2個別補正平面計画 30)2-3個別補正縦横断計画					
	31)2-4個別補正構造物計画 32)2-5個別補正交差点計画					
	33)3-1個別補正縦平面図作成 34)3-2個別補正横断面設計図作成					
	35)3-3個別補正土積図作成 36)3-4個別補正土量配分計画					
	37)4個別補正舗装計画・設計図作成 38)5個別補正附帯構造物設計図作成					
	39)7個別補正排水計画・設計 40)8-1個別補正土工、法面工等					
	41)8-2個別補正附帯小構造物一式 42)9個別補正概算工事費積算					
	43)10個別補正施工計画 44)11個別補正特別仕様書作成					
	45)12個別補正照査 46)13個別補正点検取りまとめ					
	主任技師 内業		人			
	技師（Ａ） 内業		人			
	技師（Ｂ） 内業		人			
	技師（Ｃ） 内業		人			
	技術員 内業		人			
	合　　計					算出数量 1.000 式
	単　　価		式			
	＊＊＊　Ｓ単－ 2号　＊＊＊					

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	打合せ（設計業務基準日額）		回		1.000 回	当たり算出
	打合せ（設計業務基準日額） 一般工種,,,,,,			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種				
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(Ａ)人数					
	5)設計用技師(Ｂ)人数 6)設計用技師(Ｃ)人数					
	7)打合せ日数 8)往復移動日数					
	主任技師		人			
	技師（Ａ）		人			
	合　　計					算出数量 1.000 回
	単　　価		回			
	＊＊＊　Ｓ単－ 3号　＊＊＊					
	打合せ（設計旅費・交通費）		回		1.000 回	当たり算出
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,,通勤により打合せ,,,ライトバン,,1時間,Ｌ＜100km（10			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	0km未満）					
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種				
	3)主任技師配置人員 4)技師Ａ配置人員					
	5)技師Ｂ配置人員 6)技師Ｃ配置人員					

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	7)打合せ日数 8)往復移動日数					
	9)宿泊区分 12)交通機関区分	通勤により打合せ ライトバン				
	13)高速道路往復料金（税別） 14)鉄道往復1人当料金（税別）					
	15)バス往復1人当料金（税別） 16)船舶往復1人当料金（税別）					
	17)航空往復1人当料金（税別） 18)ライトバン使用日数					
	19)時間区分 20)往復移動距離区分	1時間 Ｌ＜100km（100km未満）				
	ﾗｲﾄﾊﾞﾝ[二輪駆動]		日			<損料>
	ガソリン ＪＩＳ２号　レギュラースタンド	2.600	Ｌ			
	合　　計					算出数量 1.000 回
	単　　価		回			
	＊＊＊　Ｓ単－ 4号　＊＊＊					
	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1,Ａ－４,100,3cm,2			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)報告書部数(部) 2)規格区分	1.000 Ａ－４				
	3)枚数区分(枚) 4)厚さ区分	100 3cm				
	5)CD-R枚数(枚)	2.000				
	報告書焼付代（コピー） Ａ－４以下　１００枚	1.000	部			

事業名	農山漁村地域整備交付金　農地整備事業（経営体育成型）　大幸地区
業務名	Ｒ１徳耕　経営体　大幸　１号農道土質調査業務

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	簡易加除式ファイル Ａ４縦型幅3cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊			
	ＣＤ－Ｒ ＣＤ－Ｒ(記録面色素フタロシアニン)７００MB	2.000	枚			
	合　　計					算出数量 1.000 式
	単　　価		式			

【農道―道路計画設計作業項目内訳表】《実施設計》

作業項目	作業内容	作業項目
1 現地調査	1/500 地形図に概定ルートを図示し、主要構造物箇所、大盛土、切土地点を踏査し、工法、規模を検討する。 （補足説明） 基本設計時に実施した現地調査結果の確認を行う。	－
2 線形計画・設計 2-1 線形計画・設計基本方針	概定した線形について、総合的に比較検討し、細部設計に資する。	－
2-2 平面計画	1/500 実測平面図（20mピッチ測点入り）上に、車の走行に適したカーブ設定等、平面線形を決定する。	－
2-3 縦横断計画	1/500 平面図上 20mピッチ測点により、走行性を勘案し、切盛バランスを考慮し、縦横断計画を行う。	－
2-4 構造物計画	現地条件を考慮し構造物の形式寸法を概定する。 （補足説明） 基本設計時に概定された構造物について 1/500 実測地形図から判断される地形状況等からその妥当性を検討するとともに 1/500 の精度で、構造物の工種、設ける範囲、規模当を概定する。	－
2-5 交差点計画	詳細測量に基づき詳細交差点設計を行う。 【二車線道路との単純交差】	－
3 土工計画設計 3-1 縦平面図作成	1/500 で縦断面図、平面図を同一図面上に作成する。	－
3-2 横断面設計図作成	1/100 実測横断面図により、法面の安定対策工法等を検討し、横断設計図を作成する。 （補足説明） 施工法区分毎の切盛土量、方面保護工長、用地幅等を表示する。	－
3-3 土積図作成	土積図を作成する。	－
3-4 土量配分計画	土量配分を行い、建築機械の組合せ、土取場、土捨場の選定を行う。 （補足説明） 流用土、搬出土（捨土）、搬入土（購入土）、等の土量配分を行う。	－
4 舗装計画・設計図作成	詳細土質試験データにより、施工性等を考慮し、舗装厚等の設計を行い図面を作成する。 （補足説明） 必要な土質試験資料は、ＣＢＲ値（200m前後に１カ所）サウンデイング（φ600mm 以上、0.1～1.3km に１カ所）及びボーリング（φ600mm以上、0.5～1.0km に１カ所）で、試験値は貸与するか、本業務で実施する場合は、必要歩掛かり計上のうえその旨本仕様書に明示する。	○
5 附帯構造物設計図作成	工事発注の為の構造計算等、詳細設計を行い、設計図面を作成する。 （補足説明） 当業務の作業項目 2.「線形計画・設計」で概定された附帯構造物（作業項目 6.「大型構造物設計図作成」の対象構造物を除く。）について、1/500 図面（あるいは 1/100 実測横断図）上で設計する。法面保護法のうち、種子吹付、モルタル吹付工は当作業項目に含むが、もたれ擁壁及び、アースアンカー、ロックアンカーを伴うフレーム工法は作業項目 6.「大型構造物設計図作成」による。	－
6 大型構造物の計画設計・図面作成		－
6-1 道路トンネル		－
6-2 橋梁		－
6-3 門型ラーメン・箱型函渠		－
6-4 擁壁		－
7 排水計画，設計	水理、構造等詳細設計を行う。	－
8 工事数量計算 8-1 土工，法面工等	設計横断図により詳細数量を算出する。 （補足説明） 数量計算運用規定に基づいて、数量計算を行う。	－
8-2 附帯小構造物一式	設計図書に基づき詳細数量を算出する。 （補足説明） 数量計算運用規定に基づいて、数量計算を行う。	－
9 概算工事費積算	市販の物価版等を用い工種、規模別にm当たり、m2 当たり、m3 当たり、箇所当たり等の単価を作成し概算工事費を算定する。	－
10 施工計画	工事施工の使用機械の種類、工程計画等基本的事項の計画を行う。 【仮設計画、資材計画、労務計画は含まない。】	－
11 特記仕様書作成	工事実施が可能な特記仕様書を作成する。（工事単位毎） （補足説明） 既施工地区における特記仕様書を参考に本対象業務について、工事実 施のための必要な特記仕様書を作成する。	－
12 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	－
13 点検とりまとめ	成果資料の点検、とりまとめを行い、報告書を作成する。	－